

キャンドルのつどい準備と片付けの仕方について

国立三瓶青少年交流の家
2025（令和7）年4月更新

この資料は、国立三瓶青少年交流の家でのキャンドルのつどい実施の仕方について、主に会場準備と片付けのポイントを記載しています。

1 会場準備（原則として 16:00 開始）

会場準備の開始時刻の約 10 分前に、準備担当の人（引率者と児童生徒）は事務室にお越しください。

【1】事務室での「まことの火」のランプと小ローソクの受けとり

- ① 事前にご提出いただいた「確認表」に沿って、購入物品や貸出希望物品の数を確認します。
- ② 「まことの火」のランプと購入分の小ローソクを受け取ります。
※ワイヤレスマイク（体育館用、講堂用）を使うときは、あわせて受け取ります。



「まことの火」のランプ ワイヤレスマイク

【2】事務室前教材庫からの必要物品の持ち出し

○以下の必要な物品を用意します。

保管場所：キャンドル（CL）コーナ

しよくだい
○大燭台（手持ち）



※大ローソクを刺した状態

しよくだい
○小燭台（手持ち、置き）



※小ローソクを刺した状態

○大ローソク



※必要に応じて芯の周囲のロウをけずる。

○火消し



○竹べら



○金属製バケツ



※使用済みローソク運搬用

○ポリバケツ



※万がーの消火用

○ワイヤレスアンプ（マイクつき）



○懐中電灯



【3】 会場への物品の運搬と設営

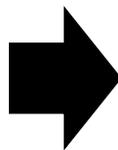
- ①中央燭台を会場の中央へ運び、大ローソクをさします。



※体育館と剣道場では緑色のシートを敷いた上に中央燭台を乗せてください。

- ②水を張ったポリバケツと、空のバケツ金属のバケツを会場出口付近に置きます。
- ③小燭台に小ローソクを立て、会場の隅に置きます。
- ④会場が明るい場合は、カーテンを閉めます。

※キャンドルのつどいの会場が体育館の場合、他団体が営火場でキャンプファイヤーをするときは、必ず2階ギャラリーのカーテンを必ず閉めるようご配慮ください。



2 片付け

- ①床に落ちたロウは竹べらで削り取り、掃除用具で掃除します。
- ②中央燭台を元の位置に戻します。
- ③体育館でカーテンを閉めた場合はカーテンを開け、会場を消灯して出ます。

※剣道場は施錠してください。

- ④教材庫から持ち出した用具を返却します。

※使用済みの小ローソクは事務室前教材庫の指定の容器に捨てます。

※「まことの火」のランプは消火した状態で事務室に返却してください。

